日高くるくるねっと

くるくるニュースレター



くるくる農業隊

夏なのでこういう話しを。

田んぼに出没する代表的な妖怪は『泥田坊』ですね。

昔、北国の翁が孫のために立派な田を残してくれたにもかかわらず、孫は放蕩して酒におぼれ、あげく田を売り払ってしまった。すると夜な夜な全身に泥をまとった一つ目のものが田に現れ、「田かえせ〜。田かえせ〜」とうめき声をあげたと云う。

『ゲゲゲの鬼太郎』(新作アニメ版)にも出てきて、鬼太郎に退治されちゃうんですが、地域農業をないがしろにする都会への復讐みたいな内容でしたか。妖怪は退治したものの、根本的な問題は何も変わらない鬼太郎のジレンマが、ウルトラセブン的な感じだったなあ。

もう一つ、以前に聞いたことのある怪異譚。

谷津にある田で働いていた男が突然に居なくなる。さっきまでここで働いていたのに。 集落総出で探しても見つからない。程なくして男の泥だらけの亡骸が見つかったのは、 谷津の向こう側の田のなかだった。

つい最近まで、基盤整備の出来ていない底なし沼的な田んぼがあった様で、腰まで泥につかって仕事をするみたいな話を聞いたことがあります。素焼きの土管を埋めて暗渠にするとか、竹の梯子を埋めて、とか。男の居なくなった田も、実は向こう側の田と地中で繋がっていると以前からの噂で、失くした鍬が向こうで見つかったりしていたと。

田んぼも少しミステリアスですね。肝心のことは、一人で作業をしてはならない、と云うことですか。 (T)





くるくる農業隊「今年のエゴマは…」

エゴマはここ数年話題になり、健康食品として定着しつつあるようです。

くるくる農業隊では、葉を食用にするものと搾油するもの、 二種類のエゴマを栽培しています。

今までは直播きしていたのですが、今年は小さな升目が 72 あるトレイに二粒ずつ播き、追加分を含め 23 枚のトレイで苗を育てました。何名かの方に水やりをお願いし、三週間後に定植しました。

畑は、苗が少ないかなと思う位ですが、草取りがやり易く、成長に差はあるものの、それぞれしつかり成長しているように見えます。大きなものは 30cm 位になりました。



追加で育てた食用にするエゴマは、大豆畑の川に接したところに縁取りとして植えました。 大豆畑にエゴマ?!コンパニオンプランツ?!

実は、昨年、猪にほとんど食べられてしまった大豆を守る為に植えてみました。猪はエゴマの香りが苦手らしいとの事ですが、絶対的な効果は?(電気柵しかないともいわれています…) 猪はともかくとして、今後二回ほど草取りをした後、11 月中旬に天気をみながら収穫することになります。 (松田)

小父さんのつぶやき

6月12日に『鳥獣被害の現状と対策』という講演があったので聴きに行ってきたのだが、鳥対策の糸、反射板、音等のグッズ。猪や鹿、猿対策の柵、超音波、匂い、餌等ほぼ役に立たないという事を映像を交えて教えていただけた。

近年、猪や鹿の被害が増えているだけでなく、被害地域も拡大しているとのこと。昨年の大豆の事を思い出す。

猪がミミズを食べる為に土を掘り起こすというのも、実際は植物の根を食べているとのこと。

鹿や猪は元々平地に住んでいたそうで、人間に追われて山に入っていったのが、猟師が減り、平地には楽に手に入る食物(畑の作物、廃棄された作物、放置された果樹等)や隠れる場所(放置された田畑等)が沢山ある。今時の獣は鉄砲の怖さを知らないので人間をあまり怖がらない。

(だからこの前見た様に、昼間栗坪の畑に鹿が現れたりするんだ!)

とにかく、猪の被害を防ぎたければ地面から 20cm、40cm。鹿ならばさらに 60、80、100、120cm の高さに電気柵を張る事。鳥の被害を防ぎたければ細かい目のネットで覆う。そして畑の周りはしつかり刈り込み、隠れる場所をなくし、人がいる痕跡を絶えず残しておくこと。こういったことが大切だと教わった。

くるくるの畑に電気柵やネット!

そうでなくても、種蒔き、草取り、収穫と 手がかかるのに。安心、安全な食べ物の確保 のなんと大変なことか。

人を怖がらない獣。国民を怖がらない政治家(政治屋?)や官僚。公務員。 安心、安全な国をつくっていくのは

難しい。(M)



くるくる果樹園隊

今年も栗坪の果樹園の空いたところに、8月の半ばに 蕎麦の種を蒔きます。収穫は11月初旬です。 美味しい蕎麦になりますように。(中西)



くるくる間伐隊

春から夏にかけては皮むきの季節~♪ 木に一周のこぎりで切れ目を入れ、ノミなどで きっかけをつくって皮を持ち、天に向かってひ っぱると、パリパリと気持ちよく皮がむけてい きます。

6月と7月は間伐隊に梅原のわが家で立ち枯れていた杉の間伐と皮むきをお願いしました。わが家の森はナラやカシなどの広葉樹と杉や桧などの針葉樹の混交林。今までは樹間が混みすぎていて地表に光が届かず暗かったのですが、立ち枯れていた杉を伐採しただけでもだいぶ明るくなりました。皮むきをした杉は再来年の冬に伐採予定。どんな森に変化するか楽しみです♪



今年の2月から間伐隊に参加していますが、斜面での伐採や木の運搬は上肢・体幹・下肢いずれも使用するので筋トレにもなりますし、伐採した木は建材や薪などに利用でき、マシントレーニングより生産的だと思います。また、皮をむくと杉からほとばしるいい香りのしぶきを浴びて元気になる気がします。皆さまも是非! (ホソイ)



くるくるカレンダー

| 日にち | 時間 | プロジェクト | 活動内容 | 活動場所 |
|-----------|------------|-----------|-----------------|---------------------|
| 2017年 8月 | | | | |
| 2日(水) | 9時~12時 | 【東北応援隊】 | 武蔵台くるくる市場に出店 | 武蔵台ショッピングセンター |
| 5日(土) | 9時~ 時 | 【 畑の学校】 | 畑の学校 | 栗坪畑 |
| 5日(土) | 9時~12時 | 【農業隊】 | 大豆の畑の除草作業 | 高岡畑 |
| 6日(日) | 0 時~ 2 時 | 【間伐隊】 | 間伐・山の整備作業 | くるくる事務局集合 |
| 11日(金) | 9時~12時 | 【農業隊】 | 田んぼの除草作業 | 清流田んぼ |
| 13日(日) | 9時~12時 | 【農業隊】 | 大豆の畑の除草作業 | 高岡畑 |
| 19日(土) | 9時~ 時 | 【 畑の学校】 | 畑の学校 | 栗坪畑 |
| 21日(月) | 9時~12時 | 【農業隊】 | そばの種まき | 栗坪畑 |
| 26 日(土) | 9時~12時 | 【 クッキング隊】 | 葉食用エゴマの収穫・加工 | |
| 27日(日) | 17時~19時 | 【東北応援隊】 | 清流星空マーケットに出店 | 森の果樹園 |
| 2017年 9月 | | | | |
| 2日(土) | 9時半~ 時半 | 【 畑の学校】 | 畑の学校 | 栗坪畑 |
| 2日(土) | 9 時~12 時 | 【農業隊】 | 菜種の畑の準備作業 | 栗坪畑・高岡畑 |
| 3日(日) | 0 時~ 2 時 | 【間伐隊】 | 間伐・山の整備作業 | くるくる事務局集合 |
| 6日(水) | 9 時~ 2 時 | 【東北応援隊】 | 武蔵台くるくる市場に出店 | 武蔵台ショッピングセンター |
| 10日(日) | 9 時~12 時 | 【農業隊】 | 菜種の種まき | 栗坪畑・高岡畑 |
| 16日(土) | 9時半~ 時半 | 【 畑の学校】 | 畑の学校 | 栗坪畑 |
| 23日(土) | 9時半~ 時半 | 【 畑の学校】 | 畑の学校 | 栗坪畑 |
| 24日(日) | 0 時~ 2 時 | 【東北応援隊】 | 清流青空マーケットに出店 | 森の果樹園 |
| 2017年 (0月 | | | | |
| 1日(日) | 0 時~ 2 時 | 【間伐隊】 | 間伐・山の整備作業 | くるくる事務局集合 |
| 4日(水) | 9 時~ 2 時 | 【東北応援隊】 | 武蔵台くるくる市場に出店 | 武蔵台ショッピングセンター |
| 7日(土) | 9時半~ 時半 | 【 畑の学校】 | 畑の学校 | 栗坪畑 |
| 7日(土) | 10 時~15 時 | 【東北応援隊】 | あいあいまつりに出店 | 高麗の郷 |
| 8日(日) | 9時~12時 | 【農業隊】 | 菜種の畑の除草作業 | 栗坪畑・高岡畑 |
| 9日(月祝) | 時~ 5時 | 【東北応援隊】 | てんたの会 里山バザールに出店 | 天覧山ほとけどじょうの里 |
| 14日(土) | 10 時半~16 時 | 【東北応援隊】 | アリサンマーケットデイに出店 | アリサンカフェ |
| 15日(日) | 9時~12時 | 【農業隊】 | お米の収穫 | 清流田んぼ" |
| 21日(土) | 9時半~ 時半 | 【 畑の学校】 | 畑の学校 | 栗坪畑 |
| 21日(土) | 9時~12時 | 【農業隊】 | エゴマの収穫 | 高岡畑 |
| 22日(日) | 9時~12時 | 【農業隊】 | お米の脱穀 | 清流田んぼ" |
| 29日(日) | 10時~12時 | 【東北応援隊】 | 清流青空マーケットに出店 | 森の果樹園 |



日高くるくるねっと

日高くるくるねっとは、2011年の震災・原発事故を受けて、「何かしたい」と思った日高市内外の有志が集まって誕生したグループです。 自分たち自身の暮らしを見つめ直し、足元にある豊かな自然資源(太陽・水・田畑・山林など)を活用・循環させながら、人と人とが手を携え、自立した豊かな暮らしをみんなの力で築いていくことを目指しています。

◎日高くるくるねっと メンバー募集中!◎

本ニュースレターをお読みになり、参加してみたい活動がありましたら、 お気軽に以下までお問い合わせください♪

日高くるくるねつと事務局

日高市清流 117 TEL:042-982-5023 E-mail:kurukuru_hidaka@yahoo.co.jp ホームページ:http://kurukuru-net.jimdo.com/

